

富山県建築組合連合会だより

匠 たくみ

No.192
平成29年
10月4日

発行所 一般社団法人 富山県建築組合連合会
事務所 富山市西荒屋25-4
☎076-428-8255
発行責任者 松田 昇
編集責任者 広報委員会

第18回 県下一斉住宅キャンペーン

「大工さんに出会う日」

～今年もたくさんの子供達や地域の方々とのふれあい活動を実施～



▶▶PR用のポスターとのぼり



今年で18回目となる、恒例の「大工さんに出会う日」が、8月20日(日)に県内12会場で一斉に行われた。今年も松田県連会長はじめ副会長や理事、建青協議長らが呉東と呉西に分かれて各会場を巡回し、暑い中、トンカチ教室や包丁研ぎ、住宅相談など一生懸命に来場者の対応に奮闘している組合員を激励した。

このイベントも18回を重ね、この夏の行事を心待ちにしている方も多く、どの会場もオープンと同時に多くの子供連れの家族で賑わい、会場によっては用意していた組立材料がなくなってしまうなど大好評であった。

また、各会場ではアイデアをこらした企画や新たな工作を用意し、来場した子供達を楽しませた。

なお、各会場での募金活動で寄せられた募金は、北九州豪雨被災地および善意銀行に送ることとした。



富山会場
富山市ファミリーパーク内
自然体験センター

▲今年も大盛況!

▼お揃いのTシャツを着てお手伝い



▲トントントン…慌てないで慎重に



▲参加者には粗品もプレゼント

▶自分で作ったイスの座り心地は抜群!



砺波会場
スーパーセンター
シマヤ砺波店

▲皆さん、お疲れ様です

◀もう少しで完成。待ってね



新野会場
ショッピングセンター
アミュー

▲毎年恒例の刃物研ぎよく切れると評判です!

◀大きなトンカチに興味津々!



朝日会場
五又路
クロスファイブ

▲配管材で水鉄砲ができたよ!



▶作製中のイスといっしょに記念撮影

▼野球よりも難しいなあ…

▼初めての電動ドライバーにドキドキ…



入善会場
入善コスモ21

◀毎年人気の刃物研ぎ



黒部会場
メルシー黒部
ショッピングセンター

▲一人じゃ難しいなあ…



魚津会場
魚津サンプラザ

▲魚津建築訓練校生徒によるミニハウス組立実演

▲おじさん、ちゃんと押さえてね



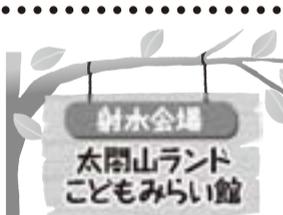
加賀会場
ショッピングセンター
エール

▲電動ドライバーを使ってネジを締めるよ



上市・立山会場
ガイナシティ・
マックスパルコ上市店

▶大工さんと一緒にイスを作ってます!



射水会場
太閤山ランド
こどもみらい館



▲ここはこうやるんだよ

▶みんな完成したわ!



水見会場
プラファ
ショッピングセンター

▲受付はこちらです

▼ねじりはちまきで真剣な表情



高岡会場
おとぎの森公園

▲大工さんはすごいなあ

▲みんな真剣に聞いています

▲うまくできたかな?

全建総連

第33回全国青年技能競技大会開催

森健人さんが特別賞を受賞



▲競技中の様子
▼特別賞を受賞した森さん

第33回青年技能競技大会が9月19日（火）～21日（木）名古屋市の「名古屋国際会議場・イベントホール」において、全国から県予選で選ばれた80名の選手が参加し、課題である「四方転び踏み台」の作製に取り組んだ。4月以降の訓練の成果をいかんなく発揮し、競技時間内に作成を終え審査を待ったが、入賞圏内である30位以内には、今一步届くことはできなかった。

しかしながら、森健人さんは若年ながら（18歳）技術向上へのチャレンジ精神が評価され、特別賞の榮譽に輝いた。次年度の両名のリベンジに期待するとともに、より多くの青年部員の県予選参加を望みたい。



▲大会看板の前にて

伝統工法体験学習会

最先端の省エネ住宅パッシブハウスと伝統工法による寺社・古民家の両端を見学

7月20日（木）、恒例の伝統工法体験学習が行なわれ、訓練校指導員や訓練生、青年部など33名が参加した。

まずは、YKK黒部工場へ。会社概要の説明を受けた後、広い施設内を専用バスで移動し、アルミサッシの製造工程を視察した。圧延から着色に至る工程はほとんどが無人化されており、参加者たちは普段から建築現場で取扱っている資材だけに熱心



▲松桜閣の前で

併せて「YKK前沢パッシブハウス」を見学。日本の気象環境を十分考慮しつつ省エネを極限まで追求したハウスは、夏は太陽光を抑え涼しく、冬は太陽光を取り入れ暖かくするヒサシヤ、3層ガラスサッシによる断熱、地下層の

空気循環で家全体の温度調整を行うシステムなど、技術の粋を結集した先進的住宅だった。次は色鮮やかな天井画で有名な宇奈月町の「善巧寺」と「全龍寺」へ。善巧寺の天井画は、2012年の本堂修復時に黒部



▲パッシブハウス地下にて説明を受ける参加者

▲YKK前沢パッシブハウス全景



▲善巧寺天井画



▲全龍寺天井画

インタビュー 棟梁に聴く

施主も大工も家を大事に思う心が大切



高岡地協 射水支部 横堀光雄さん(68歳)

り、設計はすべて自分が手がけている。Q 今まで建てた住宅の数は？ A 100棟以上だと思える。昔は70～100坪の大きな母屋造の家が多かった。1968年の富山新港開港に伴い、付近に大規模な工業団地が造成されると、そこで働く人のベッドタウンとして地元・太閤山地区の開発が進んだ。当時は分譲ラッシュが続く、大変忙しかったものだ。現在でも太閤山の開発は続いており、町は随分大きくなった。Q 最近どのような注文が多いか？ A 新築住宅よりもリフォームが多い。昔建てた家が丁度リフォームの時期を迎えていることもあって、床の張り替えや水廻りなどが中心。また、上の世代の棟梁たちの引退に伴い、彼らの手がけていた住宅も引き継いで任せられている。人とのつながりのありがたさを感じる。Q 昨今の住宅事情について？ A 今、大規模な新築住宅を建てていくところだが、このようなメーカー受注ではない住宅は昔に比べ少なくなった。ほんの15年くらい前までは手刻みが主流だったのに、あつという間にプレカットに取って代わられた。「安くれば安いほど良い」という風潮も残念に思う。若い世代は安い見積り額を提示するメーカーに注文しがちだが、何も付いていない初期段階の見積り額が安いのは当然で、実際はオプションを追加していくから最終的に高くなる。見積り額だけを見て安易に決めるのではなく、中身を見てきちんと判断することが大事だし、施主も大工もお互いに家を大事に思う心が大切だと思う。また、空き家問題も深刻だ。住宅相談所でも話題になってい

とされる三十六歌仙の天井画が2005年の修復工事で天蓋を外した際に見つかったもので、長年隠れていたためか鮮やかな色彩を保っており、まるでつい最近描かれたような色鮮やかさに参加者一同驚きの表情を隠せなかった。最後は、黒部宇奈月温泉駅近くの「松桜閣」へ。初代富山県知事の私邸を移築した建物で、京風の粋な数寄屋造りは北陸の銀閣とも称されている。北陸の豪雪に耐えつつ、四季折々の景観が楽しめるよう匠の技が随所に生かされており、参加者たちは熱心に見学していた。猛暑の中での見学だったが、充実した学習会を無事終えることができた。

Q なぜ大工の道に？ A もともと父が大工だった。二人の兄が早世したため、三男である自分が父の後を継ぐことに。母方の兄弟にも大工がおり、身近な存在の大工になるのは自然の流れだった。Q 弟子入りは父親に？ A 中学卒業後2年間、労働省管轄の職業訓練校木工科に入学。卒業後は父ではなくおじに弟子入りし、7年間修業した。24歳で独立し、父の後を継いだ。Q 師匠の教えは厳しかったか？ A 全く。「見て覚えろ」という教えだったので、細かく教えられることがなかった反面、厳しく叱られたこともなかった。おじと甥という近い関係も関係していたのかもしれない。Q 弟子は何人育てたのか？ A これまで3人ほど。現在は2人の息子と共に仕事をしてお

るが、既存不適格や市街化調整区域の問題などが壁となり、せつかく空き家を購入しても増築ができにくい。結果、再利用もできず放置された空き家ばかり増えてしまっている。Q 若い世代の大工に対して思うことは？ A 自分が若い時と比べて圧倒的に違うのは、年間に建てる住宅数。昔は年に4～5棟建てていたが、今はせいぜい1棟。これでは仕事を覚えることも技術を磨く機会もない。次回建てるまで間が開くのも問題だ。建設会社に勤めていても、プレカット中心の仕事の中ではやはり大工としての技は磨くことができない。時代の流れとは言え、かわいそうだと思う。Q 組合長を2期務めておられたが、現在は？ A 組合の相談役と県連理事の他、町内会長と土木区長を兼務している。地元・上野地区では小杉インスターパークが整備され、近年コストコや大規模物流施設などをはじめ、企業誘致と土地開発が盛んに行われている。通常の町内自治以上に企業との交渉事がたくさん増えた。

お知らせ
国土交通省補助事業
平成29年度 住宅建築技術高度化・展開推進事業
富山県住宅省エネルギー施工技術講習会
(平成28年省エネルギー基準対応)
【講習会日程及び会場】
(講習時間 13時～17時30分)
●11月9日(木) 新川地区
新川文化ホール104号(魚津市宮津110)
●12月12日(火) 砺波地区
砺波まなび交流館2F(砺波市栄町717)
(平成30年)
●1月30日(火) 富山地区
サンシップとやま601(富山市安住町5-21)
※カリキュラムなど詳細は、匠7月号と共に配付したチラシをご覧ください。
受講料:1,000円(県連負担)
申し込み:申し込み締め切りは開催日の5日前
申し込み先:(一社)富山県建築組合連合会
FAXにてお申し込みください。
FAX 076-428-8277

総合資格学院の
組合員受講割引について
このほど総合資格学院との協議により、1級・2級建築士をはじめとした建築、建設関連資格取得講座受講料の組合員割引を行うことになりました。割引額はコース・講座により異なりますが、3万円から1万円の金額です。
詳しくは 総合資格学院 富山校
TEL076-439-1011まで
(富山市桜木町1-29 アイザック城址公園前ビル3F)

第27回ビーチボール大会の開催について
今年も青年部主催のビーチボール大会を下記により開催いたします。
多数の参加、応援をお願いいたします。
開催日時:平成29年10月28日(土)
午前9時より試合開始
場所:富山県総合体育センター
中アリーナ
(富山市秋ヶ島183(富山空港横))
※昨年と開催場所が異なりますのでご注意ください。

▲立派な門構えが特徴のY邸 (H20竣工)
▲大島絵本館前にある 割烹・小料理屋N (H21竣工)

建青協通信



新川地協 上市支部
土肥 和宏

自分にとって 行事参加とは?

私が初めて建築組合の行事に参加してから、もう15年以上が経ちました。最初の頃は右も左も分からない状態でしたが、なるべく参加するように心がけてきました。その甲斐あってか、徐々に同じ地域の組合員の方々に顔を覚えていただくようになり、為になる話や面白い話を聞かせていただく中で、私にとってプラスになることがたくさんありました。

今から2年前、上市支部の青年部長を引き受けることになりましたが、いざ自分がやるとなると、分かっているようでよく分かっていない自分がいました。そんな時、いつもアドバイスしてくださる先輩方や仲間の方が私にとって大きな助けになっていると気づきました。これは仕事の面においても大切なことだと思います。

今、私は新川地協の地区委員長を務めています。やはり分からないことがたくさんあります。皆さんの助けを借りながら地区委員長の務めを果たすべく奮闘しています。

これまで組合の行事に参加できなかつた時たくさんありましたが、参加できる時は必ず参加しようという心がけてきたことよって、今の私の糧になっていることがたくさんあると思います。

最後に、まだまだ皆さんに教えてもらわなければいけないことが多々あると思いますが、これからもよろしく願います。

レディース通信

高岡地協 射水支部
岩脇 久美子

災害に思う

平素より、組合員の皆様にはレディース部会へのご理解とご支援をいただき、感謝申し上げます。

この夏も酷暑続きで作業環境は厳しく、ご家族様の体調管理に気を遣われた方も多いのではないのでしょうか。

近年、地球温暖化に伴った異常気象や地震、洪水、土砂崩れ等々これまでに例を見ない大規模な自然災害が日本のみならず世界各地で発生し、甚大な被害と犠牲者の様子が新聞やテレビ

で頻りに報道されています。辛いことに我が富山県はこれまでも大規模な災害に見舞われていませんが、決して油断してはならないと報道を目にする度に強く感じるとともに、毎日が普通に暮らせることへの幸せに感謝しています。

東北震災の時、射水建築組合では組合員が復興ボランティアとして出向き、レディース部員は支援物資を募って発送したり、手作りの作業用腕抜きを持って現地慰問へ行ってきました。現在でも復興支援の一環として、三陸から海産物を取り寄せて組合行事等の粗品用を使用するなど、微力ながらも絆が続いています。

被災された方と現地でお会いした時は大変喜んでいただき、

小矢部・氷見住宅相談所合同視察研修会 国指定史跡 能登石動山を訪ねて



御成門の前で

院台所棟・御成門・台所門・番所・板塀)がなされ、その棟梁であった宮大工・藤岡嘉章氏の説明を受けた。当時の屋根の勾配を出すこと、土台である自然石に柱を合わせることの大変さ、「手斧上げ」を施した柱に往時の姿がよみがえるなど、復元工事の話に笑みが弾んだ。

視察研修後は、民宿げんろくにて懇親会が開催され、会員らが相談所の活動について各々情報提供し合い、交流を深めた。

7月28日(金)、小矢部11名・氷見12名の会員が参加して視察研修会が行われ、石川県中能登町にある国指定史跡「大宮坊」「旧観坊」「伊須流岐古神社」を訪ねた。中でも大宮坊は、中世から近世に渡り北陸地方の修験の霊場として最も高い格式の権威を有していた。栄故盛衰の足跡を概観できるように、平成12~14年にかけて復元工事(書



またお互いに励まされると同時に、困難な時こそ人の心の和が大切だと改めて感じました。そこで、まずは射水レディース部内で人の心の和を広げようと、昨年、アートフラワー講習会を開催しました。おかげさまで好評につき再開が決定し、今年5月には第2回目を開催しました。今回は前回は上回るたくさんの参加者が集まり、和気あいあいと笑顔で作業し合いながら、個性的な作品が完成しました。次回は皆さんからの要望をもとに、秋に寄せ植えを計画しています。

同じ組合員同士でありながら顔を合わせる機会がない女性たち。このような活動への参加を通して、ほんの一時でも席を合せて同じ作業をしていく中で



通常組合会開催

平成29年7月25日(火)午後2時より、富山県建築会館2階大会議室において通常組合会が開催され、全ての議案が承認された。

- 議案第1号 組合会議長及び副議長選任の件
- 議案第2号 平成28年度事業報告承認の件
- 議案第3号 平成28年度歳入歳出決算認定の件

丸田理事長による開会あいさつ、富山県建築組合連合会松田



▲厚労省職員が1枚1枚内容を確認

会長の来賓あいさつに始まり、議案第1号の組合会議長には寺輝雄氏(砺波地域建築組合)、副議長には宮下剛氏(富山地域建築組合)が選任された。議案第2号からは、新議長副議長の進行のもと、平成28年度事業報告、平成28年度歳入歳出決算について事務局が説明し、質疑の後、採決により全議案が承認された。

現在は、秋のハガキ要請の取組み期間ですが、国保組合に対する補助金は予算の範囲でしか交付されません。手書きのハガキに強い思いを込めて、厚労省と財務省に訴えましょう。

建設国保への加入、脱退の届けは速やかに行ってください。

健康のすすめ 第4回 糖尿病

私たちの血液中には糖が含まれており、それを血糖といいます。血糖は全身の細胞が活動するためのエネルギー源です。糖尿病はその血糖をエネルギーとしてうまく使えなくなる病気で、血糖値が高くなります。血液中にあふれた糖が徐々に全身の血管を傷つけていくことで、動脈硬化が進み、糖尿病三大合併症と言われる糖尿病神経障害(皮膚の壊死(腐る))、糖尿病網膜症(失明)、糖尿病性腎症(人工透析)などの深刻な合併症を引き起こします。また、脳卒中や心臓病、認知症などのリスクも高まるという報告もあります。

糖尿病の予防には、①年に1回は必ず健康診断を受けること、②食へ過ぎや飲みすぎを控えること、③運動によって血糖を効率よく利用できる体質にすることが大切です。

基準範囲内	保健指導判定値	受診勧奨判定値
5.5%以下	5.6~6.4%	6.5%以上

富山県建設国保組合の加入資格

- 一人親方、5人未満の個人事業所の事業主及び従業員
- 県建築組合連合会会員で、富山県内に住所を有し、建設業に従事していること
- 法人を設立する場合や、個人事業所で従業員が5人以上となる場合は、事前に組合へ連絡し、国保に継続して加入するための、所定の手続きをしなければなりません。手続きをされない場合は、加入資格喪失となりますので、速やかに手続きをお願いします。
- 法人事業所の事業主及び従業員、5人以上の個人事業所の従業員
- 厚生年金に加入しており、健保適用除外承認を受けていること
- 県建築組合連合会会員で、富山県内に住所を有し、建設業に従事していること

